



平成 30 年 1 月 24 日
海 上 保 安 庁

「海洋情報シンポジウム」を開催します！

海上保安制度創設 70 周年記念

海上保安庁では、2月27日(火)、「海上保安制度創設70周年記念 海洋情報シンポジウム」を開催します。シンポジウムでは、「海洋ビッグデータによる新たな価値の創出～海洋状況把握(MDA:Maritime Domain Awareness)¹の強化に向けて～」と題するテーマのもと、海上保安庁において整備する「海洋状況表示システム²」の利活用による新たな価値の創出を図るため、有識者の方々による基調講演やパネルディスカッションを実施します。

1. 開催日時

平成 30 年 2 月 27 日 (火) 14 : 00 ~ 17 : 50 (13 : 30 開場)

2. 開催場所

全社協・灘尾ホール 新霞が関ビル内

3. 概 要

別添 1 「海洋情報シンポジウムの概要」及び 別添 2 「一般向けポスター」を参照ください。

4. 傍聴について

傍聴は無料ですが、事前登録制となっており、定員(450名)に達した段階で募集を締め切らせていただきます。傍聴をご希望の方は、下記のアドレスよりお申込みください。

アドレス：<https://ws.formzu.net/fgen/S99115240/>

5. 取材について

シンポジウム当日は、取材いただくことが可能です。取材を希望される方は別紙申込書に必要事項を記載の上、申込書記載の宛先に送付をお願いします。

(参考)

- 1 海洋状況把握(MDA:Maritime Domain Awareness)：関係政府機関の連携を強化し、国の防衛、安全、経済、環境に影響を与える可能性のある海洋に関する事象を効果的に把握する取組。
- 2 海洋状況表示システム：我が国の海洋状況把握能力の強化に資するため、リアルタイム性・広域性に優れた海洋情報の集約・共有・提供を行うシステム。

(別紙)

申し込み先：海上保安庁海洋情報部企画課

FAX番号：03 - 3595 - 3578

(電話番号：03 - 3595 - 3617)

取材申込書

項目	内容
御社名	
代表者の氏名	
連絡先 (携帯電話等)	
カメラ取材の有無 (該当事項に)	ムービー： 有 無 スチール： 有 無
来場人数	人
備考	

海上保安制度創設 70 周年記念 海洋情報シンポジウム概要

1 テーマ

『海洋ビッグデータによる新たな価値の創出』

～ 海洋状況把握 (MDA : Maritime Domain Awareness) の能力強化に向けて～

2 プログラム (14:00～17:50)

【14:00～】開会挨拶 長官 中島 敏

【14:05～】趣旨説明 海洋情報部長 仙石 新

【14:15～】基調講演 『海洋情報整備の現状と課題』

東京大学 大気海洋研究所副所長 道田 豊

【14:45～】基調講演 『グローバルビッグデータ解析における AI 活用』

ソフトバンク(株) ビッグデータ戦略本部 本部長 柴山 和久

【15:15～】休憩

【15:30～】パネルディスカッション

モデレーター

海洋情報部長 仙石 新

パネリスト

(一財)電力中央研究所 原子力リスク研究センター 副研究参事 松山 昌史

E S R I ジャパン(株) 営業推進・マーケティング統括 取締役 藤澤 秀行

ソフトバンク(株) ビッグデータ戦略本部 本部長 柴山 和久

東京大学 大気海洋研究所 地球表層圏変動研究センター長 木暮 一啓

大成建設(株) 技術センター 水理研究室長 伊藤 一教

(株)MTI 船舶技術部門 部門長 安藤 英幸

内閣府 総合海洋政策推進事務局 参事官 木下 秀樹

海洋情報部 海洋情報課 海洋空間情報室長 中林 茂

【16:45～】閉会挨拶 (一財)日本水路協会 理事長 陶 正史【16:50～17:50】海洋情報部研究成果発表会(ポスターセッション)(一財)日本水路協会水路技術奨励賞発表会(ポスターセッション)

3 会場

全社協・灘尾ホール

東京都千代田区霞が関 3 - 3 - 2 新霞が関ビル

4 傍聴の申し込み

下記 URL よりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S99115240/>



海上保安制度創設70周年

平成30年2月27日(火)

14:00 - 17:50 (開場 13:30)

会場：全社協・灘尾ホール

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
東京メトロ 霞ヶ関駅から徒歩7分
虎ノ門駅から徒歩5分

参加費：無料 定員：450名(事前登録制)

総司会 海上保安庁 技術・国際課長 加藤 幸弘

プログラム

- 14:00～ 開会挨拶 海上保安庁 長官 中島 敏
14:05～ 趣旨説明 海上保安庁 海洋情報部長 仙石 新
14:15～ 基調講演Ⅰ 海洋情報整備の現状と課題
東京大学 大気海洋研究所 副所長 道田 豊
14:45～ 基調講演Ⅱ グローバルビッグデータ解析におけるAI活用
ソフトバンク㈱ ビッグデータ戦略本部 本部長 柴山 和久
15:15～ 休憩
15:30～ パネルディスカッション
モデレーター 海上保安庁 海洋情報部長 仙石 新
パネリスト
(一財)電力中央研究所 原子力リスク研究センター 副研究参事 松山 昌史
ESRI ジャパン㈱ 営業推進・マーケティング統括 取締役 藤澤 秀行
ソフトバンク㈱ ビッグデータ戦略本部 本部長 柴山 和久
東京大学 大気海洋研究所 地球表層圏変動研究センター長 木暮 一啓
大成建設㈱ 技術センター 水理研究室長 伊藤 一教
㈱MTI 船舶技術部門 部門長 安藤 英幸
内閣府 総合海洋政策推進事務局 参事官 木下 秀樹
海上保安庁 海洋空間情報室長 中林 茂
16:45～ 閉会挨拶 (一財)日本水路協会 理事長 陶 正史
16:50～17:50 海洋情報部研究成果発表会(ポスターセッション)
(一財)日本水路協会水路技術奨励賞発表会(ポスターセッション)

参加はインターネットによる事前登録制です。

登録期間 平成30年2月16日(金)まで

詳しくは「海洋情報」で検索(海上保安庁海洋情報部HP)

[申し込みフォーム]

<https://ws.formzu.net/fgen/S99115240/>

海洋情報シンポジウム問合せ窓口：03-6260-8949

受付時間：[平日] 9:00～20:00 [土曜] 9:00～18:00

※日曜日及び祝日の対応はありません。

主催 海上保安庁

共催 一般財団法人 日本水路協会



海洋状況把握(MDA: Maritime Domain Awareness)の強化に向けて

海洋ビッグデータの創出

新たな価値の創出

海上保安制度創設70周年記念 海洋情報シンポジウム

併催 海洋情報部研究成果発表会

【概要】海上保安庁は、平成21年度以来、海洋に関する多様な情報を効果的に集約し共有・提供する取り組みを推進しており、来年度は我が国のMDAに資するリアルタイム性・広域性に優れた海洋情報の集約・共有・提供のためのシステム「海洋状況表示システム」を整備します。このシンポジウムを通じて海洋情報の効果的な活用が議論され、海上安全、自然災害対策、海洋環境保全、海洋産業振興・科学技術の発展など各種海洋政策の推進に寄与することを期待します。